

おすすめ
Book

ヴォイス・ケア・ブック ——声を使うすべての人のために



こちらの本を1名様にプレゼント！
応募詳細は目次をご覧ください。

英ロイヤル・オペラはじめ複数の劇場・音楽団体の顧問ヴォイス・ドクターを務めるガーフィールド・デイヴィスとメトロポリタン歌劇場医療部門主任医師を務めるアンソニー・ヤーンによるアドバイス・解説集が、音楽之友社から発売された。

キリ・テ・カナワ、プリン・ターフェルなど世界で活躍する歌手たちが推薦文を寄せている本書。まず第1章の「歌手・俳優にとっての声」で歌手や俳優の資質、舞台に立つ際の身体の状態の判断についてなどを述べ、第2章「歌手が抱える声の問題と発声のメカニズム・生理」、第3章「声のプロが抱える病気以外の問題」、第4章「ノドに問題が生じた場合——診察・投薬・手術」、第5章「良い歌を歌うには」、第6章「声にかかわる病気のまとめ」と続く。病気や日常生活の声に対する影響、発声のメカニズムについてはもちろんのこと、加齢と声の関係、投薬の副作用、ストレスが声と喉に及ぼす影響、歌うための自己分析など、実に興味深い内容が満載である。特に自己分析の章では「良い歌い方」は安全な歌い方なのか？という衝撃的なタイトルから始まり、さまざまな症状とその原因や影響について述べ、また自分の調子を常に意識するよう訴えている。巻末には専門的な用語も含んだ用語解説と、声に関わる病気のカラー写真と動画のQRコードも掲載。

一生の宝である自分の“声”を大切にするために、ぜひ読んでいただきたい1冊。

著者：G.デイヴィス、A.ヤーン
訳者：竹田数章（監訳）、小林武夫、西浦美佐子、西浦佐知子、河原香織、池間陽子
定価：3,200円＋税
発行：株式会社音楽之友社

Intermezzo

♪ 間奏曲

室内合唱団 日唱 第19回定期演奏会 「宗教改革500年記念 ～ルターからの伝言～」

宗教改革から500年を記念して、ルターからの伝言をテーマに演奏会を開催する。宗教改革の中心人物であるマルティン・ルターの業績のひとつとして、ドイツ語コラールの普及が挙げられる。そして彼が作り上げたコラールは、さまざまな時代の偉大な作曲家によってさらに芸術的価値を高められ、現代の私たちに伝えられた。

今回はそういった作品の中から、G.P.テレマン「われらが神は堅き砦」、J.S.バッハ「いざ来ませ、異邦人の救い主よ（BWV61）」、F.メンデルスゾーン「深き悩みの淵より（Op.23 Nr.1）」などを取り上げる。大作曲家たちによって新たな命を吹き込まれた、さまざまなコラールの表情をお楽しみいただきたい。

指揮者には、日唱初登場の松村努氏を迎える。宗教音楽に造詣が深く、海外の聖堂での演奏経験も豊富な氏とともに、ルターがコラールに託した願いと、多くの作曲家たちが受け継ごうとした思いをひも解いていく。

室内合唱団 日唱 第19回定期演奏会
「宗教改革500年記念
～ルターからの伝言～」
2017年12月12日(火)
開演 19:00 (開場 18:30)
みなとみらいホール 小ホール

指揮：松村 努
オルガン：織田祥代
ヴァイオリン：大内 遥、宮川莉奈
ヴィオラ：山本 周、山本一樹
チェロ：山梨浩子
コントラバス：下川 朗
合唱：室内合唱団 日唱

入場料：一般4,000円 ベア7,000円
65歳以上3,500円 学生1,000円
お問合せ：日唱連絡センター
070-5584-5476
公式サイト www.nissho-chorus.com/
主催：一般社団法人 日本合唱協会

日本フィルハーモニー交響楽団 ストラヴィンスキー『ペルセフォース』日本初演

来年の5月、日本フィルハーモニー交響楽団の第700回特別記念東京定期演奏会の演目としてストラヴィンスキー『ペルセフォース』が日本初演される。ストラヴィンスキーと言えば『春の祭典』などが有名だが、そのような一般的なものは面白くない！ と、桂冠指揮者兼芸術顧問であるアレクサンドル・ラザレフが選曲した。

台本は、四季の誕生を表すギリシャ神話のペルセポネ（フランス語読みではペルセフォース）の物語をもとに「狭き門」で有名な文豪ジイドが書き下ろしたものだ。歌わず、語るのみのペルセポネ役のナレーションと、テノール、合唱、児童合唱から成る。ナレーションは演劇と声楽に精通し現在ベルリン在住のドルニオク綾乃。テノールはメトロポリタン歌劇場を中心に欧米で活躍のポール・グローヴス。合唱はラザレフとはスクリヤービン『プロメテウス』等でも共演した晋友会合唱団、児童合唱は東京少年少女合唱隊が務める。声楽作品ではなじみのない方も多いストラヴィンスキーの美しく広がる世界を体験できる日を心待ちにしている。

日本フィルハーモニー交響楽団 第700回特別記念東京定期演奏会
日時：2018年5月18日(金) 19:00開演 5月19日(土) 14:00開演
会場：サントリーホール
演目：交響的協奏曲(プロコフィエフ)、ペルセフォース(ストラヴィンスキー)
チケット：S席8,000円 A席6,500円 B席6,000円 C席5,000円
Ys(25歳以下)1,500円
チケット発売日：2017年12月14日
お問合せ：日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911